

オイルをかえない が、 未来をかえる。

クルマのために、地球のために。
そして私たちの未来のために。
オイルをかえないことが **eco** になる。

多機能型オイル強化改質剤 **GOLDPUNCH α 3000**

——ゴールドパンチアルファ3000——

GOLDPUNCH α 3000は日本製多機能型オイル強化改質剤。

現在使用しているオイルに10%混ぜるだけで
エンジンオイルの劣化を防ぎ
16万kmまでオイル交換が不要になります。

さらに非ニュートン系の粘弹性流体オイルですので
エンジンオイルの性能もアップ。

廃油量削減・省資源をはじめ
燃費向上・CO₂削減・排ガス減少に大きく貢献します。

エンジンオイルをかえないことが、
私たちの未来をかえる。

あなたもこの新しい**eco**をはじめませんか？



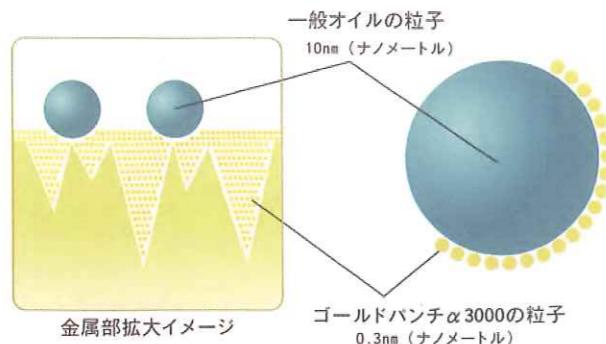
DIA RIVER COMPANY, LTD

ゴールドパンチα3000の特徴・特性

ゴールドパンチα3000は、とっても小さくて、エンジンオイルに適した粘弹性流体。しかも劣化・酸化に強い！あなたのエンジンオイルに混ぜるだけで理想のオイルに近づきます。

超微粒子

一般オイルの300~500分の1



ゴールドパンチα3000の粒子は、一般オイルの粒子と比較すると100分の3~100分の5の大きさです。

一般オイルの粒子は、10nm(ナノメートル)に対し、ゴールドパンチα3000の粒子は、0.3~0.5nm程度の大きさしかありません。

ゴールドパンチα3000の粒子はとっても小さい！

エンジンの細部深くまで浸透し、カーボン・スラッジ等の燃焼生成物の発生を抑止！

金属の細孔まで入り込み、強力な洗浄・防錆・冷却(摩擦熱の抑制)効果を発揮！

油性が良い

非ニュートン系の粘弹性流体

非ニュートン系粘弹性流体には大きく3つの特性があります。

ワイゼンベルク効果（絡み付き効果）

回転がかかると、絡み付いて上方に巻き上がってくる特性を持っています。そのため、強力な長期安定油膜を機器内の隅々まで形成して、摩擦、焼付き、錆等を防止し、エンジン機器内の保護を持続します。



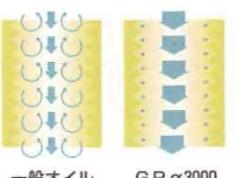
バラス効果（密封効果）

液体油膜が垂直方向だけでなく、水平方向にも膨れあがる特性を持っています。そのため圧縮圧力を高め、燃料の完全燃焼を助けます。この効果が省燃費・省オイル・パワーアップ・黒煙・排気ガス浄化等につながります。



トムズ効果（乱流摩擦抵抗減少効果）

滑りをよくして、摩擦を最大限に減少させる効果を持っています。この効果でエンジンの動きがさらに滑らかになり、省燃費、パワーアップを実現することができます。



長期中和安定作用

酸化しにくいアルカリ性

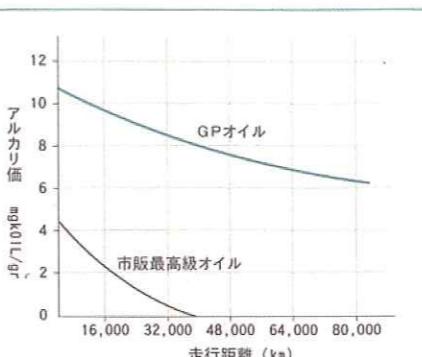
アルカリ性を長時間持続することで、酸化、高温、せん断によるオイルの劣化、変質を抑制します。

*GPオイル=ゴールドパンチα3000

アルカリ性の動向

GPオイルはアルカリ性の持続性が非常に高く、オイルの寿命を著しく伸ばしています。一般にはアルカリ性が2.0になれば中和能力がほとんど失われ、0.5になればオイル交換しなければならない。

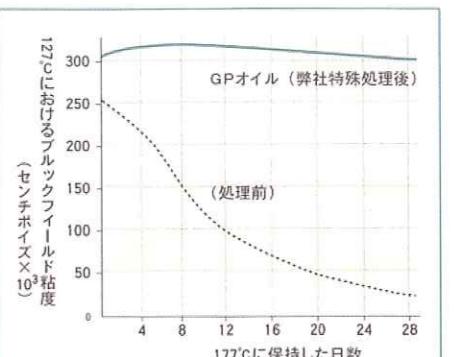
*ジャパン・アリスト株式会社分析



熱安定性

高温における、GPオイル主要成分の熱安定性を示し、GPオイルの熱に対する安定性が非常に高い事を示している。

*ジャパン・アリスト株式会社分析

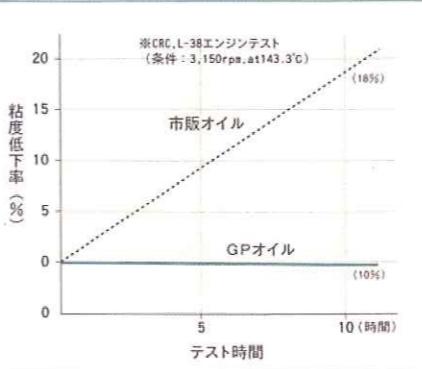


高温・高速における安定性

高速回転、高温におけるオイル劣化の比較図で、GPオイルの劣化に対する安定性が非常に高い事を示している。

*CRC=Co-Ordinate Research Council

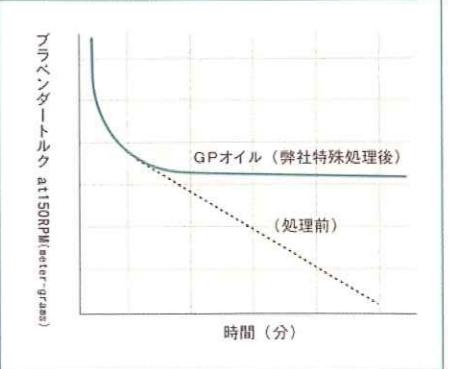
*ジャパン・アリスト株式会社分析



高せん断安定性

本図は高温における、GPオイル主要構成成分のせん断応力に対する秀れた安定性を示します。

*ジャパン・アリスト株式会社分析



GOLDPUNCHα3000を混入することでエンジンオイルの基本性能アップ&ロングライフ化を実現！

潤滑・減摩作用 UP

密封効果 UP

清浄・分散作用 UP

防錆・防食作用 UP

緩衝作用 UP

冷却作用 UP

ゴールドパンチα3000の導入効果

現在使用しているオイルにゴールドパンチα3000を5~10%混ぜるだけで、クルマにも地球にも優しく。

燃費向上、排気ガス削減

エンジンのあらゆる細部と金属の微細孔部まで深く浸透するため、驚異的な粘着力のある油膜を作り、密封作用を高めます。そのため圧縮圧力(コンプレッション)が強くなりパワーアップします。

10モード走行試験燃費テスト(燃費計による計測)
コロナマークIIの場合 *ジャパン・アリスト株式会社分析

●ゴールドパンチα3000混入前

3.312km 走行距離 (km)	0.33kL 燃料消費量 (kL)	10.04km/L 燃費 (km/L)
3.413km ●ゴールドパンチα3000混入後	0.319kL 燃費 (km/L)	10.70km/L 燃費 (km/L)

パワーアップ

- パラス効果により油膜密封効果が高まることで圧縮圧力(コンプレッション)が強くなりパワーアップします。
- 回転摺動各部の摩擦抵抗が、粘弹性効果によって著しく減少するため、パワーアップします。

パラス効果による
高い密封効果
摩擦抵抗による
損失を大幅に削減

パワーアップ

マシンガード、エンジン長持ち

- ゴールドパンチα3000が、隅々まで深く浸透し、オイル切れの心配がありません。
- 高い耐熱性を持っているので、エンジンの過酷な使用や高速連続走行にも耐えます。
- 金属面に驚異的な粘着力の油膜を作り、金属各部の磨耗腐食を防ぎます。
- 粘弹性流体で超微粒子であるため、従来のオイルで取れなかったエンジン内側のカーボン・スラッジを取り除き、エンジン内部を新品の状態に復元し、クリーンに保ちます。

より快適なドライブを実現！

- 静かなエンジ音
強力な油膜が金属のクッションの役割をはたし、音が静かになります(デフ・ミッションも同じ)特にディーゼル車は驚異的な効果があります。
- スタート快調
優れた粘着性で、長時間放置しても、油膜が切れないので、真冬でもエンジンスタートが容易です。
- 走行安定性抜群
常に圧縮圧力(コンプレッション)を正常にしておくと急ブレーキをかけた時、エンジンブレーキが良好に作用します。

安全・安心もプラス

●有害物質不使用

ゴールドパンチα3000は有害物質を一切含まない純石油系の強化・改質剤です。

現在、多種多様のエンジンオイルの添加剤が出回っていますが、その多くがテフロン・モリブデン系で純石油系はほとんどありません。テフロン・モリブデン系添加剤は、シリンダー／ピストン間にコーティングを施し、摩擦を軽減しようとします。しかし、比重がオイルに対して非常に重いテフロン・モリブデン粒子を、シリンダー内に持続的に定着させる事は極めて困難です。又、約30℃で蒸発するテフロン樹脂は、時間の経過と共に蒸発しますが、排出されるガスは有害なフッ素を含む分解ガスがあると言われています。

●15年メーカー保証・PL保険加入

ゴールドパンチα3000は15年のメーカー保証付きです。発売から20年経った現在に至るまでゴールドパンチα3000が原因で起こったトラブルは一度もありません。

ゴールドパンチα3000に関するよくあるご質問

ゴールドパンチα3000は、多機能型(純石油系)オイル強化・改質剤であり、すべての機械類に適用されている画期的なものです。その性能が今までの常識をはるかに越える優秀性を有しているため、いろいろな誤解、推測疑問が発生してきました。そのため【ゴールドパンチα3000】を正確に理解していただくよう、よくあるご質問をQ&A形式で紹介いたします。

Q1 ゴールドパンチα3000はオイル強化改質剤ということですが、従来の添加剤とどう違うのですか？

Ans 添加剤には色々な種類がありますが、その多くが合成品で、オイルとは異質の成分が含まれているため効果は一時的なものです。多くの添加剤に配合されているテフロン・モリブデン系は有害物質で、長期間使用し続けると固まってしまいます。その結果、回路がつまってしまってオイルが遮断され、エンジンが焼ける原因になります。

ゴールドパンチα3000はオイルと同質の石油系で、全く有害物質を含んでいません。一般オイルと混ざり合うことでオイル自身に働きかけ、その性質を驚異的な高次元のオイルに改質させます。

Q2 興味はあるのですが、今まで5000km毎にオイル交換をしていたので16万kmオイル交換しなくてもいいと言われても不安です。

Ans 最もなご意見です。ほとんどの方がそう言います。ユーザーの方々にいかに信用して安心してご使用頂けるかということが我社の長年の課題でした。そこで、長距離運送業者の方々にご協力頂き、信用ある公的機関や権威ある民間機関でオイルの分析や燃費、排気ガスその他の試験を数多く実施しました。その結果、大手企業を始めとして、中小企業、個人の方々にも安心してご使用頂けるようになりました。ここまで約10年かかりました。また、ゴールドパンチα3000には10ヶ年以上も継続的に賠償責任保険に加入していますが、現在までにゴールドパンチα3000が原因で起こったトラブルは一度もありません。

Q3 友人が以前同じようなオイルを使用してエンジントラブルを起こしたということを聞きました。

Ans 類似品が2、3種類ありますのでご注意下さい。Q1で述べましたように、このゴールドパンチα3000は有害物質を一切含まない純石油系です。ゴールドパンチα3000を使用して不具合を起こすことは一切ありません。安心してご使用下さい。

Q4 現在、私の車は8万km走行していますが、ゴールドパンチα3000を使用すればこれから16万kmオイル無交換で走れますか？

Ans 問題なく走れます。車の故障、エンジン性能の低下はパンク、電気系統、バネ類の伸び等以外はすべてエンジンオイルの劣化、汚れ等によって発生します。ゴールドパンチα3000は16万kmオイル無交換走行、及び性能を向上させるという特徴を持っていますので、以前よりもいい状態で走行できます。

Q5 今まで高価な性能のいいオイルを使用してこまめに交換しているので、ゴールドパンチα3000を入れっぱなしのエンジンよりきれいで調子もいいと思います。

Ans 残念ながらゴールドパンチα3000を入れたエンジンの方がきれいで調子も良くなります。いくら高価な性能の良いオイルでも、比較すればゴールドパンチα3000を入れたオイルの方がすべての要素において、比較にならないほど高次元のオイルに改質されます。

現在ご使用のオイルのグレードを1~2ランク下げても効果は十分あり経済的です。

Q6 オイル交換したばかりでオイルは汚れていないのでフラッシングは必要ないのですか？

Ans フラッシングは必要です。新車以外のすべての中古車はすでにエンジンが汚れてその性能が低下しています。一般的なオイルではその汚れを取り除くことはできません。これから長期間オイル無交換で走行するためには、必ずフラッシングをして、ゴールドパンチα3000を混入して下さい。

Q7 フラッシングは500kmぐらいと書いてありますが、忘れて3000kmも走行してしまいました。もう一度フラッシングのやり直しが必要ですか？

Ans 必要ありません。500km程度が理想的ですが、3000kmでゴールドパンチα3000の効果がなくなるわけではありません。オイル交換とオイルエレメント交換をした後、規定量のゴールドパンチα3000を混入して下さい。

Q8 ガソリンスタンドでオイルが黒くなっているので交換を勧められました。交換した方がいいですか？

Ans 交換の必要はありません。ゴールドパンチα3000を入れるとエンジンオイルは黒くなります。これは汚れをしっかり取っている証明です。一般的なオイルは色と粘りで判断していますが、ゴールドパンチα3000はほとんど酸化しないので、オイルエレメントを交換していれば問題ありません。長期間使用しても全然色が変わらない一般的のオイルは、その機能を果たしていませんので使用を控えた方がいいです。

Q9 エンジンオイルが燃焼して減少した時に、一般オイルだけを補充すればいい、ということですがゴールドパンチα3000と一緒に補充する必要ないのですか？

Ans エンジンオイルは漏れていない限り、燃焼されて減少します。ゴールドパンチα3000の粒子は、一般オイルの3/100~5/100という小さい粒子で、ほとんど燃えないという特徴を持っています。この粒子が一般オイルの粒子の回りに膜状に絡み付いていますので、オイルの燃焼による減りを少なくします。そのため、ゴールドパンチα3000は燃焼されずにそのまま残っているので一般オイルのみ補充すればよいのです。

Q10 燃費について分かりやすく説明して下さい。

Ans ゴールドパンチα3000を入れると、エンジンの性能を全ての面で改善するため燃費が良くなります。人間と同じように、車の状態もそれぞれ違いますので、燃費を正確に測定することは難しいのですが、燃費は排気ガスと密接な関係がありますので、排気ガスを測定する事で燃費の状態を知ることができます。車のディーラーには測定器がありますから、興味のある方はゴールドパンチα3000の使用前後をそれぞれ測定して下さい。必ず減少します。その減少した分だけ燃費が改善したと思って下さい。ただし満タンによる市街地短時間実走テストでは、正確な測定値は望めません。

その他、疑問や不安、ご質問等がござましたら、当社または、販売代理店までお問い合わせ下さい。

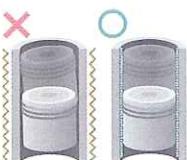
定期的に交換するエンジンオイル。「オイルをかえないがecoになる。」って本当に交換しなくても大丈夫?

エンジンオイルの基本的な役割

エンジンオイルはエンジンを長期間にわたって効率よく正常な状態で運転・維持させるために働いています。

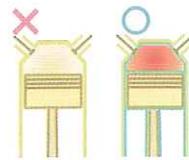
潤滑・減摩作用

油膜でシリンダー、ピストンリングなどの金属同士の摩擦を抑え、磨耗を防ぐことでエンジンをスムーズに回転させます。



密封作用

ピストンとシリンダーの隙間を油膜でふさぎ、密封することでエンジンのパワーロスを防ぎ、エンジンパワーを最大限に高めます。



清浄分散作用(洗浄・酸中和)

エンジン内部に発生するカーボンやスラッジ(鉄粉や燃えかす)などの汚れを包み込み、小さい粒のままフィルターに運びます。



防錆防食作用

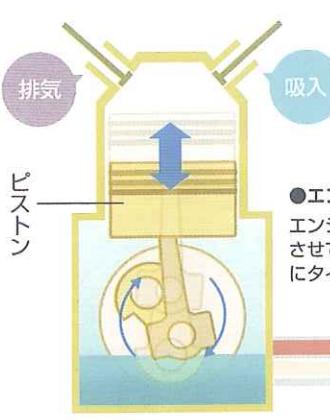
金属表面から空気や湿気をシャットアウトし、さびを防ぎます。

冷却作用

燃焼熱、摩擦熱によって高温になるエンジン各部からの熱を吸収し、外部に放熱します。

緩衝作用

燃焼・爆発および器械運動のショックを和らげるクッションの働きをします。



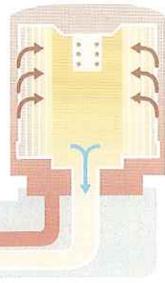
●エンジン内部

エンジン内部ではピストンを上下させて、クラランクを回し、最終的にタイヤを回します。



●フィルタエレメント

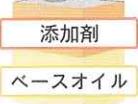
オイルエレメントは汚れたオイルをろ過して、不純物を取り除きます。



●ベースオイルと添加剤

エンジンオイルは一般的に「ベースオイル」と「添加剤」で構成されています。ベースオイルだけでは、上記の役割を果たすことができないため、その役割を補完・強化する目的で添加剤が使用されます。一般的にはこのエンジンオイルに、さらに燃費向上やエンジンクリーニング等の目的に応じて、市販されている添加剤を混入します。一般的に、高性能オイルになるとほど、添加剤の働きが優れています。

エンジンオイル



市販の添加剤



= オイルの性能アップ

走行するたびにエンジンオイルは劣化します。

エンジンオイルが劣化する理由と劣化が引き起こすトラブル

プローバイガス	NOx/SOx/酸化物/生燃料
エンジンオイルの燃焼	すす/酸化物
金属磨耗による消耗粉	鉄/銅/アルミ
外部からの混入物	水分/ホコリ
熱	



エンジンオイルの劣化によるトラブル

燃費が悪くなる

パワーダウン

排気ガスが汚れる

エンジン音がうるさくなる

エンジンをサポートするためには定期的なオイル交換が必要!
(3,000km~5,000kmが目安)

エンジンオイルは使用している内に、エンジンオイルの燃焼、金属磨耗による消耗粉（鉄、銅、アルミ等）、水分・ホコリなどにより機能が低下していきます。さらに、未燃焼による生燃料、完全燃焼時のNOx・SOxの混入や熱によって、添加剤の消耗・粘度増加を引き起こしエンジンオイルは劣化の機能が大幅に低下してしまいます。今まででは、どんなに良い添加剤が配合された高性能エンジンオイルを使っても、添加剤自身の消耗を防ぐことができなかったため、2万km~3万kmまでしかオイルの寿命を延ばすことができませんでした。

オイルの劣化を防ぎ、もっと寿命を延ばすことはできないのか?

理想のエンジンオイルに求められる条件

- 油性が良いこと。（油膜切れをせず、粘度が一定で変わりにくい。）
- 酸化されにくく、アルカリ安定性が良いこと。（酸化防止効果・酸中和効果が高い。）
- 清浄・分散性が良いこと。（エンジンの汚れを隅々まできれいに落とせる。）

これらを満たすことができれば、オイルの劣化を防ぐことが可能に！

ゴールドパンチα3000によるeco効果

お使いのエンジンオイルに混ぜるだけで、これだけの環境保護に貢献します。

CO₂削減

めざせマイナス6%

4 300km走行するとCO₂が1t排出されます。
・ゴールドパンチα3000を規定量注入すると
排出量の約20%が削減されます。

※(1) ゴールドパンチα3000を規定量注入する車両に基づいた算出。



廃油量削減

限りある資源を大切に

ゴールドパンチα3000を混入することにより
エンジンオイルのロングライフ化を実現。
(16万kmオイル交換不要/寿命16倍~20倍)

廃油量の大幅な削減に貢献します。



排気ガス削減

クリーンな環境を

10モード走行排ガス測定テスト結果 (コロナマークIIの場合)

	0%α3000 混入前	5%α3000 混入後	混入効果
採集量 (g)	44,220	44,090	
走行距離 (km)	3,325	3,310	
CO濃度 (ppm)	4,900	2,347	-52.1%
HC濃度 (ppm)	4,224	2,209	-47.7%
NOx濃度 (ppm)	1,300	1,177	-8.5%

排気ガスを大幅にカットし、クリーンな環境に貢献!

※ジャパン アナリスト株式会社分析

使用方法 (ガソリン、ディーゼル車の場合)

第1段階 フラッシング (洗浄)

初めて、エンジンオイルの中にゴールドパンチα3000を ガソリン車、ディーゼル車共に5%~10%注入して 300 km~500 km走行して下さい。オイルグージを見て、オイル汚れがひどい場合は10%注入して下さい。この期間で 車のエンジンルーム内を洗浄します。

※オイル交換前には、オイルを抜かなくとも5%~10%あります。

例：オイル4L入りの車はゴールドパンチα3000を200cc~400cc注入する。

注意

- ① 5分間アイドリング（空運転）をした後、注入して下さい。
- ② 注入後、10分間アイドリング（空運転）を行って下さい。

第2段階 オイル交換

300km~500km走行後オイル交換をします。同時にエレメントも交換して下さい。その時にゴールドパンチα3000をガソリン車10% ディーゼル車15%注入し一般オイルをガソリン車90% ディーゼル車85%注入して下さい。

例：オイル4L入りのガソリン車は、一般オイルを3.6L、ゴールドパンチα3000を400cc入れます。

○デフレンシャルオイル、トランスマミッションオイル（オートマチックミッションは使用禁止）は、エンジンオイルと共に 容量の15%を添加して下さい。このことによつて効率が倍加します。

以後16万km走行までオイル無交換！

※オイルは自然に減りますので、3000 km前後走行時に1回、又は月に1~2回オイル確認をしてオイルが減っている場合 一般オイルのみ補充して下さい。

オイルエレメントの交換は必要です

ゴールドパンチA3000を混入する事で、オイルの寿命は飛躍的にアップしますが、オイルエレメント交換は1万km~2万km走行後か、又は、1年に1回のどちらか早い方で行って下さい。

オイルエレメント交換時にオイルが多少抜けますので、減少したオイル量に対して、一般オイルを補充してください。オイルエレメントが目詰まりすると、エンジンオイル本来の効果が発揮できなくなります。

※中古車にゴールドパンチA3000を入れた場合、1回目のエレメント交換は5000 km~10000 kmぐらいで行って下さい

エレメント交換の目安

1~2万km走行毎

OR

1年に1回

エンジンオイル以外にも驚異的効果を発揮

- 船舶 ■農業用機械 ●建設機械 ●作動油 ●切削油
- オートバイ (4サイクル) ●その他の内燃機関
- 産業用工作重機械 ●各種ギヤ類 ●ペーリング
- 油圧機械 ●タービン ●コンプレッサー ●その他

[注入量の目安]

ガソリンエンジン (LPGエンジン共通)	10%	作動油	3~10%	各種ギヤ油	15%
ディーゼルエンジン	15%	ターピン油	2~5%	油圧機械	3~10%
テフ、及びミッション	15%	ポンプ油	2~5%	工作切削油	7~10%



「オイルをかえない」が、未来をかえる。ゴールドパンチα3000であなたもecoしませんか？

●ご購入・お問い合わせは

●総発売元

株式会社 ダイヤリバー通商
愛知県岡崎市能見町161番地
TEL 0564-28-2771 FAX 0564-28-1341

PL法(製造者責任保険)加入
メーカー保証15年付き